

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成十九年四月十六日

広島県知事 藤 田 雄 山

#### 広島県規則第六十一号

##### 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則の一部を改正する規則

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則（昭和四十一年広島県規則第三十号）の一部を次のように改正する。

第四条第四項中「第四十八条第二項第一号（省令第五十九条第二項）」を「第四十八条第二項第二号（省令第五十八条第二項）」に改める。

第五条中「第七条第十二項及び第十三項」を「第七条第十三項及び第十四項」に改める。  
第七条を削る。

第八条第一項中「第七条第四項（法第十二条第五項及び法第十四条第三項）」を「法第七条第四項（法第十二条第六項及び法第十四条第四項）」に改め、同条を第七条とする。

別記様式第一号を次のように改める。

(別記)

様式第1号 (第2条関係)

広島県知事 様

平成 年 月 日

住所	〒
職業	電話番号
氏名	※代表者 ※まか 名 (別紙名簿のとおり) (印)
生年月日	年 月 日

鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の許可申請書

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第9条第2項の規定 (及び同法第9条第8項の規定) により、鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の許可を受けたいので、次のとおり申請します。

捕獲等しようとする鳥獣又は採取等しようとする鳥類の卵の種類及び数量	
捕獲等又は採取等の目的	
捕獲等又は採取等の期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで (許可の日から 日間)
捕獲等又は採取等の区域	
捕獲等又は採取等の方法	
捕獲等又は採取等をした後の処置	
学術研究を目的とした場合にあつては、研究の事項及び方法	
愛がん飼養の場合、現に飼養している鳥獣の種類及び数量等	
鳥獣保護区等において捕獲等又は採取等しようとする場合にあつてはその旨	
狩猟免許を受けている場合は、当該免許の種類、免許を与えた知事名、狩猟免許の番号及び交付年月日	
銃器を使用する場合は、猟銃・空気銃所持許可証の番号及び交付年月日	
備考	

- 注 1 法人申請で、従事者証の交付申請を同時に行う場合にあつては、( ) を外し、従事者証の交付申請を同時に行わない場合若しくは個人申請の場合は ( ) 内の文字を抹消すること。
- 2 共同申請による場合は、※印に代表者が記入し、別記名簿を添付すること。
- 3 共同申請による捕獲数等の数量は、原則として各人別に記入すること。
- 4 市町有害鳥獣捕獲班を編成する場合は、別記名簿を添付すること。
- 5 区域欄には、できる限り字名及び地番まで記入し、捕獲等の場所を明らかにした縮尺5万分の1以上の地形図を添付すること。
- 6 市町長又は対象法人からの申請の場合は、種類及び数量、区域及び方法については、別紙「有害鳥獣捕獲実施計画書」に取りまとめて記入してもよい。
- 7 方法欄には、使用する捕獲用具の名称を記入し、その構造、設置方法等を示す図面を添付すること。
- 8 処置欄には、捕獲個体の捕獲後の処置方法について、殺処分等について記入すること。
- 9 鳥獣保護区等の位置、名称及び理由欄には、鳥獣保護区、休猟区、公道、自然公園法第14条第1項の特別保護地区、都市計画法第4条第6項の都市計画施設である公共空地その他公衆感染の目的で設けた園地であつて、囲い又は標識によりその区域を明示したもの、自然環境保全法第14条第1項の原生自然環境保全地域、社寺境内、墓地、特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限区域又は猟区内において捕獲等又は採取等を行うとする場合にあつては、その旨を記載すること。
- 10 不用な文字は、消すこと。
- 11 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。

別記様式第四号（表面）を次のように改める。

様式第4号 (第4条関係)

(表面)

整理番号		受験希望年月日(場印)	平成	年	月	日	( )
広島県知事 様		狩猟免許申請書					
住所		(〒 )	平成		年	月	日
ふりがな		(電話番号 )					
氏名		⑤					
生年月日		年	月	日			
<p>次のとおり狩猟免許を受けたいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第41条の規定により申請します。</p> <p>(1) 受けようとする狩猟免許の種類及び使用しようとする猟具の種類並びに第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の猟具の所持許可(免許の種類欄の□に印を付し、番号に○印を付す。)</p>							
□網猟免許 1 網		□わな猟免許 2 わな		広島県収入証紙 ちよう付欄			
□第1種銃猟免許	3 ライフル銃	銃銃・空気銃 所持許可番号	号				
	4 散弾銃						
	5 空気銃 (圧縮ガスを使用 するものを含む)						
□第2種銃猟免許	6 空気銃 (圧縮ガスを使用 するものを含む)	許可年月日	年	月	日		
免許の種類	狩猟免許番号	試験の結果	適性試験			知識試験	技能試験
網猟免許	号		視力	聴力	運動能力		
わな猟免許	号						
第1種銃猟免許	号						
第2種銃猟免許	号						

別記様式第四号（裏面）中「他の免許」及び「他の免許」並びに「他の申請の有無」及び「他の申請・更新の有無」

並びに

「2 (1)の銃砲所持許可番号及び許可年月日は、同表に掲げる銃砲の種類ごとに主として使用する銃砲1丁について記載すること。」

3 太枠欄には、申請者は記載しないこと。」

「2 太枠欄には、申請者は記載しないこと。」

別記様式第五号（表面）を次のように改める。

様式第5号 (第4条関係)

(表面)

整理番号	狩猟免許更新申請書		受験希望年月日 (場所)	平成	年	月	日 ( )
広島県知事 様			平成		年	月	日
住所	(〒 )		(電話番号 )				
ふりがな	氏名						
生年月日	年		月	日	⑩		
<p>次のとおり狩猟免許の更新を受けたいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第51条第1項の規定により申請します。</p> <p>(1) 更新を受けようとする狩猟免許の種類及び使用しようとする猟具の種類並びに第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の猟具の所持許可 (免許の種類欄の□にレ印を付し、番号に○印を付す。)</p>							
□網猟免許 1 網		□わな猟免許 2 わな		広島県収入証紙 ちよう付欄			
□第1種銃猟免許	3 ライフル銃	銃・空気銃所持許可番号		号			
	4 散弾銃						
□第2種銃猟免許	5 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む)	許可年月日		年	月	日	
	6 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む)						
免許の種類	狩猟免許番号	講習会	適性試験の結果				
網猟免許	号		視力	聴力	運動能力		
わな猟免許	号						
第1種銃猟免許	号						
第2種銃猟免許	号						

別記様式第五号（裏面）中

<input type="checkbox"/> 網・なわ猟免許	知事	号	年	月	日
<input type="checkbox"/> 網猟免許	知事	号	年	月	日
<input type="checkbox"/> なわ猟免許	知事	号	年	月	日

- 「2 (1)の銃砲所持許可番号及び許可年月日は、同表に掲げる銃砲の種類ごとに主として使用する銃砲1丁について記載すること。」  
3 太枠欄には、申請者は記載しないこと。」「  
「2 太枠欄には、申請者は記載しないこと。」  
改める。」

別記様式第六号（表面）を次のように改める。

様式第6号 (第4条関係)

(表面)

※登録番号	※登録番号
※狩猟免許	※狩猟免許
※損害の賠償	※損害の賠償
※放鳥獣猟区の区域の登録の有無	※放鳥獣猟区の区域の登録の有無

※整理番号 広島県知事 様 狩猟者登録申請書 平成 年 月 日 写真	
ふりがな	
氏名	Ⓧ
生年月日	年 月 日
住所	(〒 ) (電話番号 )

次のとおり狩猟者登録を受けたので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第56条の規定により申請します。

(1) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類 (□に○印を付す。), 使用する猟具の種類 (番号に○印を付す。), 免許を与えた都道府県知事名, 交付年月日及び狩猟免許の番号, 所持する免許の種類 (□に○印を付す。第2種銃猟免許に係る登録の場合に限る。)を記入。なお, 第1種銃猟免許を受けた者が空気銃のみを使用する場合は, 第2種銃猟免許に係る登録を申請すること (「第2種銃猟免許に係る登録」の□に○印を付す。)

広島県収入証紙  
ちよう付欄

<input type="checkbox"/> 網猟免許に係る登録 <input type="checkbox"/> わな猟免許に係る登録	1 網	都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免許の番号
	2 わな	都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免許の番号
<input type="checkbox"/> 第1種銃猟免許に係る登録 <input type="checkbox"/> 第2種銃猟免許に係る登録	3 ライフル銃 4 散弾銃 5 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む)	都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	所持する免許の種類 <input type="checkbox"/> 第1種銃猟免許 <input type="checkbox"/> 第2種銃猟免許 狩猟免許の番号
	6 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む)	都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	

(2) 狩猟をしようとする場所

1 県の区域全部

2 放鳥獣猟区の区域

(3) 免許の効力の停止の有無 (有無のいずれかに○印を付し, かつ, 有の場合には, その停止の期間を記載すること。)

免許の効力の停止の有無	1 有 2 無	停止の期間	年 月 日から 年 月 日まで
-------------	------------	-------	-----------------

(4) 猟銃・空気銃所持許可番号及び許可年月日 (第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の場合)

第1種銃猟免許	ライフル銃	猟銃・空気銃所持許可番号	号	許可年月日	年 月 日
	散弾銃				
第2種銃猟免許	空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む)	空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む)	号	許可年月日	年 月 日
	空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む)				



別記様式第1号（兼用）中

- 「4 (4)の銃砲所持許可番号及び許可年月日は、同表に掲げる銃砲の種類ごとに主として使用する銃砲1丁について記載すること。」  
や  
5 (6)は、職業を具体的に記載し、さらに職業分類の該当番号を○で囲むこと。  
」  
6 ※印欄には、申請者は記載しないこと。  
」  
4 (6)は、職業を具体的に記載し、さらに職業分類の該当番号を○で囲むこと。  
」  
5 ※印欄には、申請者は記載しないこと。  
」  
や

別記様式第1号中

- 「一 申請者が銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第1号の規定による許可を現に受けていない場合にあつては、その者が法第40条第2号から第4号までに該当するかどうかについての医師の診断書」  
や

「一 (略)

- 二 申請者が銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第1号の規定による許可を現に受けていない場合にあつては、その者が法第40条第2号から第4号までに該当するかどうかについての医師の診断書」  
と  
や

別記様式第1号中 「第46条第1項」や「第46条第1項及び第61条第4項」並びに「第7条第10項及び第11項」や「第7条第11項及び第12項」並びに「第7条第12項及び第13項」や「第7条第13項及び第14項」並びに

旧住所・氏名 ※……………	新住所・氏名 ……………
------------------	-----------------

や

変更内容	

並びに

「 ※欄は、住所・氏名等変更届出を行おうとする場合に限り記入し、住所・氏名の変更が確認できる書類（住民票、運転免許証の写し等）を添付すること。」  
や

「 変更内容欄は変更届出を行おうとする場合に限り記入し、住所・氏名を変更する場合はその変更が確認できる書類（住民票、運転免許証の写し等）を添付すること（届出書の提出に際して、上記書類を提示し、確認を受けることでも足りる。）。」  
や

様 則

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。  
(経過措置)

- 2 この規則の施行の際現に改正前の鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則の様式で行っている申請その他の手続は、改正後の鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法

律施行細則の様式で行われた申請その他の手続とみなす。

(広島県地方機関の長に対する事務委任規則の一部改正)

3 広島県地方機関の長に対する事務委任規則(昭和三十九年広島県規則第五十六号)の一部を次のように改正する。

第七条第三項第八十六号(六)中「第九条第十二項」を「第九条第十三項」に改め、同号(七)及び(七)中「銃猟」を「承認対象捕獲等」に改め、同項第八十七号(一)中「第七条第十項」を「第七条第十一項」に改め、同号(二)中「第七条第十一項」を「第七条第十二項」に改め、同号(三)中「第七条第十二項」を「第七条第十三項」に改め、同号(四)中「第七条第十三項」を「第七条第十四項」に改める。